



質問

おばあちゃんが、最近物忘れが多くなったみたいで心配…。どうしたらいいかしら??



お答え その1

認知症疾患医療センター長 細井 尚人

とても大切なのは、「人とのかかわりを持ち、孤立しない」ということです。物忘れになる前から人とかかわり、『会話』をすることで、物忘れの予防にもなり、また物忘れになった後も、孤立することを防ぐことができる効果があると思います。



認知症疾患医療センターとは・・・

袖ヶ浦さつき台病院は、千葉県より認知症疾患医療センターの指定を受けています。

センターの業務は、

- ① 認知症の鑑別診断（認知症かどうかの診断）・治療方針の相談
- ② 認知症の人のけがや病気の治療
- ③ 医療保険による認知症デイケア（ゆずの里）
- ④ 精神的に不安定な方、行動上の問題等で在宅や施設でのケアが困難になった方の入院治療・ケア
- ⑤ 家族会などを通して認知症の家族の方への情報提供、介護・医療相談

を行っております。また、他の医療機関、地域包括支援センター、ケアマネージャー、介護職の方々と勉強会や研修などの交流を通して「顔の見える関係づくり」、医療と福祉の連携を日々行っております。「認知症になっても安心して生活できる」地域づくりを目指しています。

お答え その2

認知症について、専門医の診察を受けることもできます。診察を希望される場合は・・・



● 病院へ電話

● 病院の相談窓口へ直接ご来院



● 予約をお取りします



● 診察

お答え その3



ご家族だけの対応では難しい場合もあります。
その場合は家族だけで悩まず、地域で相談できる窓口を利用しましょう。
袖ヶ浦市には、「地域包括支援センター」という相談窓口があります。
ここでは、ご高齢の住民の方々の様々な相談や支援を行っています。

連絡先 袖ヶ浦市地域包括支援センター
ながうらサブセンター(長浦おかのうえの図書館) TEL 0438-62-3225(直通)
ひらかわサブセンター(平川公民館) TEL 0438-64-2100
TEL 0438-75-3344

また、さつき台病院内に「さつき会総合相談室」を設置しています。
相談は無料です。保険証の準備も必要ありません。ぜひご活用下さい。
電話でのご相談も受け付けております。

連絡先 袖ヶ浦さつき台病院 地域医療福祉連携室 TEL 0438-38-4417(直通)

医療保険対応 認知症専門デイケア

重度認知症患者デイケア「ゆずの里」 責任者 石井 弓子

ゆずの里は、医療保険で行われる治療を目的とした認知症専門のデイケアで、介護保険と併用してのご利用が可能です。年齢を問わず、「認知症」の診断を受けた方が対象となります。

デイケアでの1日は、利用者の状態に合わせて、仕事の様な作業やレクリエーションを実施しております。楽しみや役割を持つこと、仲間との交流、一緒に行い喜びあうことが心地よい刺激や居場所となり、認知症ケアとしても効果があるといわれています。

さらに、どのような関わり方が良いのか、ケアのポイントなど、在宅生活が安心して送れるようにご家族と一緒に考えていくことを行っています。



◀作業風景

▼春の行事 お花見・お散歩



▼さつき台病院のT字交差点角に、季節ごとに製作した作品を掲示しています



ゆずの里を 利用するには?

まずは、主治医にご相談ください。かかりつけの病院が、さつき台病院(主治医が当院の医師)でなくとも、「認知症」と診断を受けた方が利用できます。



診察

・主治医とご利用検討
・見学(ご本人・ご家族)

決定

送迎や利用
回数の相談

利用開始

